

【イマズスルフロン・カフェンストロール・ベンゾビシクロン粒剤】

農林水産省登録 第21599号  
 性 状：類白色細粒、水溶性パック入り、1パック40g  
 毒 性：普通物  
 危 険 物：—  
 有効年限：5 年  
 包 装：400g (40g × 10) × 10

# イッテツ® ジャンボ


有効成分：イマズスルフロン……………2.25% カフェンストロール (PRTR: 1種)……………7.5%  
 ベンゾビシクロン……………5.0%



こちらのバーコードをスマートフォン等で読み取るとi-農力サイトに掲載されている本剤の新しい情報をご覧になれます。また、詳しい読み取り方・最新情報については11頁をご覧ください。

## 〔適用と使用方法〕

作物名	適用雑草名	使用時期*	適用土壌	10アール 当り 使用量	総使用回数*	適用地帯	使用方法
移植 水 稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ (北海道を除く) ヘラオモダカ (北海道、東北) シズイ (東北) オモダカ (関東・東山・ 東海) クログワイ (東北、関東・ 東山・東海、近 畿・中国・四国) コウキヤガラ (関東・東山・ 東海) ヒルムシロ セリ アオミドロ・ 藻類による 表層はく離 (東北、関東・ 東山・東海を除 く)	移植後 5日～ ノビエ 2.5葉期 ただし、 移植後 30日まで	砂壤土～ 埴土	小包装 (パック) 10個 (400g)	<b>本 剤：1回</b> イマズスルフロン：2回 カフェンストロール：1回 ベンゾビシクロン：2回	全域の普通期 栽培地帯及び 早期栽培地帯	水田に 小包装 (パッ ク)のま ま投げ 入れる。
	直播 水 稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ セリ	稲1葉期～ ノビエ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前 まで				全域

 効果・薬害等の注意

●主要雑草に対する散布適期幅

ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ オモダカ シズイ	2葉期まで 2葉期まで 2葉期まで 〃(東北、北陸は発生始期まで) 発生始期まで 草丈3cmまで	クログワイ コウキヤガラ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	発生始期まで 発生始期まで 発生期まで 再生前～再生始期まで 発生前
---	---	--	--

○雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに時期を失しないように使用する。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に使用するよう注意する。

- 直播水稲で使用する場合、稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので注意する。
- 移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合には雑草の発生状況をよく観察し、時期を失しないように適期に散布するよう注意する。
- 処理に当っては、水の出入りを止めて5～6cmの湛水状態に保つ。処理後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、田面を露出させたり、水を切らしたりしないようにし、また、散布後7日間は落水、かけ流しはしない。自然減水により田面の一部が露出するようになったら、水尻を止めて通常の水深になるまで水を入れて水口を閉じる。
- 苗の植え付けが均一になるように整地、代かきはいねいに行い、ワラくずなどの浮遊物はできるだけ取り除く。また未熟有機物を施用した場合は特にいねいにおこなう。
- 以下のような条件では薬害が発生するおそれがあるので使用をさける。  
特に、処理時または処理後数日以内に異常高温が重なる場合は、初期生育の抑制が顕著になるので注意する。
  - 砂質土壌の水田及び漏水の大きな水田（減水深が2cm/日以上）。
  - 軟弱な苗を移植した水田。
  - 極端な浅植えの水田。
- 梅雨期等、処理後に多量の降雨が予想される場合には、除草効果が低下することがあるので使用をさける。
- 本剤を使用した水田の田面水は、他作物の灌水に用いない。
- いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分注意する。
- いぐさ栽培予定水田では使用しない。
- 移植前に生育したミズガヤツリには効果が劣るので、物理的防除方法などを用いて移植前に防除してから使用する。
- 藻類または表層はく離の発生しやすい水田では、有効な剤との組み合わせで使用する。
- 必要量を購入し、できるだけ残すことなく使い切る。
- 小包装（バック）のまま、10アール当り10個の割合で水田に均等に投げ入れる。
- 藻や浮き草が多発している水田では、拡散が不十分となり効果の劣る可能性があるので使用をさける。
- バックに使用しているフィルムは水溶性なので、濡れた手で作業したり、降雨で破袋することがないように注意する。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。



## 安全使用上の注意

- 濡れた手で触らない。
- 水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。(刺激性)
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しない。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう注意して使用する。
- 散布後は水管理に注意する。
- 空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。
- 吸湿性があるので湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を強く閉じて保管する。
- 袋の中身のパックは強く圧するとフィルムが破れるおそれがあるので注意する。

12 頁記載の注意事項、(1)、(2)、(3)、(4)－E も合わせてお読み下さい。

## 〔品目特性〕

- イマゾスルフロンに、ノビエに対して高い効果を示すカフェンストールと、各種一年生雑草、多年生雑草に高い効果を示すベンゾピシクロンを合理的に配合した水稲用除草剤です。
- 水田に入らず畦畔から手散布できる。  
散布器具が不要で、水田に入らず畦畔からパックを手で投げ入れるだけの省力散布ができます。
- 残効期間が長い。  
後次発生が問題となるノビエ、ホタルイ等に対し発生を長期間抑制します。
- パックした製剤  
水溶性フィルムでパックした製剤ですので薬剤に直接触れることなく、また、散布時に散布者や周辺への飛散の心配がほとんどありません。